



大江町立左沢小学校 創立150周年



これまでも、これからも、“みんな仲よく花と咲く”学校づくりを目指します。



校歌

作詞 稲葉 武
作曲 松田 光郎

一 東開けて眺めよい
古い歴史の水郷を
流れて止まぬ 最上川
岸辺に高く建つ母校
ああ 左沢の小学校

二 きれいな学苑に 校風かおり
みんな仲よく 花と咲く
ああ 左沢の小学生
心ほがらに健やかに
今日も楽しく 励もうよ

三 平和の光 さすところ
希望は 胸にあふれくる
ああ 左沢の小学生
昔をしのび日に新た
今日も元気で 学ぼうよ

沿革

明治 6年	4月10日、寒河江・西村山地区で最も早く「第一番左沢学校」を創立
昭和 3年	鉄筋2階校舎完成
11年	左沢大火災により木造校舎及び学校のシンボル大楓消失
19年	地震によりコンクリート校舎大破
28年	創立80周年記念として校歌を制定
34年	大江町立左沢小学校と校名変更
61年	現在の新校舎完成、新校舎へ移転
平成21年	現在の体育館落成式
平成25年	大江町立左沢小学校藤田の丘分校開校
平成31年	完全給食(自校炊飯)開始
令和 5年	子ども達主体の創立150周年記念事業を11月実施予定

～想いを共感し、
未来へつなごう～



父母と教師の会長 若月 寿浩

創立150周年誠におめでとうございます。西村山で最初に開校した長い歴史と伝統を誇り、母校の記念すべき節目に立ち会うことができ大変光栄に思います。

日々状況が変化する現代ですが、子どもの学びへの欲求、先生方の愛情、保護者の想いは、昔から不変だと思えます。技術革新により授業も変わり情報端末を使いこなす子ども達ですが、地域の皆様の温かい見守りがあるからこそ健やかに成長しています。

150周年記念事業は、地域の方たちとの関わり、「町を元気に」という想いから生まれたテーマで、子どもたちが主役で行います。前向きな考えや発言をしてくれる姿を見にきていただき、想いが共感できれば、良い思い出となり、これからの学校生活を笑顔で過ごし、多くの希望を持って羽ばたいていけると思っています。

これからも多くの方々から学校に関わっていただき、左沢小学校が地域に愛され、未来を担う子どもたちを育くむ存在であり続けることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

新たな歴史を
みなさんとともに



校長 建部 敦

明治六年四月十日に寒河江・西村山地区で最も早く創立した本校は、最上川が流れ、すぐそばに楯山がそびえる美しい環境の中で、これまで地域の皆様方から温かい支えをいただきながら、七千人を超える卒業生を送り出してきました。左沢小学校が150年の歴史の中で、幾多の危機を乗り越えながらも今日まで歩んできたのは、共生の心や創造性を大切にされてきた諸先輩方の志の賜物と感じています。

創立150周年の年にあたり、第一番左沢学校創立に関わってくださった当時の方々の思いや願いに心を寄せながら、未来を見据え、新たな令和時代の左沢小学校の歴史を地域の皆さんとつながりながら築いていきます。

これからも



みんなに愛される左沢小学校
児童代表 今野 由愛

今年は校歌の歌詞にある「みんな仲よく花と咲く学校」を目指し、みんなが楽しいと思える学校づくりを行っています。コロナの影響で、他の学年と関わる機会が少なくなりましたが、最近では様々な学年と関わる時間が増え、嬉しく思います。また、今年は多くの150周年記念イベントがあり、小学校や地域を盛り上げるために、左小っ子全員が協力し合って元気いっぱい取り組んでいます。6年生では「学校に地域にありがとう」をテーマにもこれからもみんなの学校で」のテーマをもとに、150周年イベントの企画をしています。そして、左沢小の卒業生やこれから入学してくる子ども達、みんなが楽しめるようにするためにはどうしたらよいかを話し合っています。

これまで左沢小を支えてくださった皆さんに感謝の気持ちを伝え、この先もずっと愛される学校を目指していきます。

今後の創立150周年記念事業

- ☆創立150周年記念スクールコンサート 令和5年9月22日
- ☆創立150周年記念左小祭 令和5年10月21日
- ☆創立150周年記念式典 令和5年11月11日